

「ダナンとサバナケットを結ぶ東西経済回廊沿いの企業をめぐる経営環境についてのアンケート調査」 調査結果

物流問題分析チームリーダー（専修大学商学部教授） 岩尾 詠一郎

1. 調査の目的と方法

本アンケート調査は、ベトナムのダナン市とラオスのサバナケット県を結ぶ東西経済回廊沿いの企業を対象に、経営環境を明らかにすることを目的に実施している。

2. 調査結果

調査の結果、全てで 40 社から回答が得られた。

以下では、アンケートの項目に則して、調査結果を示す。

（1）回答企業の概要

①業種

業種に対する回答で最も多いのは「製造業」で、全体の約 67.5% を占めている。

表 1 業種分類

選択肢	回答数	比率 (%)
製造業	27	67.5%
卸・小売業	2	5.0%
その他サービス	11	27.5%
合計	40	100.0%

②設立年

設立年に対する回答で最も多いのは、無回答を除いて、「2011 年」、「2012 年」、「2014 年」で全体の約 7.5% を占めている。

表 2 設立年

設立年	1973 年	1995 年	1996 年	1997 年	2000 年	2002 年	2003 年
回答数	1	1	1	1	1	2	2
比率 (%)	2.5%	2.5%	2.5%	2.5%	2.5%	5.0%	5.0%
設立年	2004 年	2005 年	2006 年	2007 年	2008 年	2009 年	2011 年
回答数	1	2	1	2	2	2	3
比率 (%)	2.5%	5.0%	2.5%	5.0%	5.0%	5.0%	7.5%
設立年	2012 年	2014 年	2015 年	無回答	計		
回答数	3	3	1	11	40		
比率 (%)	7.5%	7.5%	2.5%	27.5%	100.0%		

③年間売上高

年間売上高に対する回答で最も多いのは「1,000,000\$以上」で、全体の約 35.0% を占めている。次に多いのは「100,000～300,000\$」、「300,000～500,000\$」で、全体の約 22.5% を占めている。

表 3 年間売上高

年間売上高	回答数	割合
100,000 \$ 未満	3	7.5%
100,000～300,000 \$ 未満	9	22.5%
300,000～500,000 \$ 未満	9	22.5%
500,000～1,000,000 \$ 未満	2	5.0%
1,000,000 \$ 以上	14	35.0%
無回答	3	7.5%
合計	40	100.0%

④正社員数

正社員数に対する回答で最も多いのは、「201人以上」、「51～200人」で全体の約 34.2% を占めている。なお、複数の業種を持っている企業2社には、それぞれの業種別に回答いただいたが、ここでは、それらの合計値を回答とした。

表 4 正社員数

選択肢	回答数	比率 (%)
1人～50人	11	28.9%
51人～200人	13	34.2%
201人以上	13	34.2%
無回答	1	2.6%
総計	38	100.0%

注：複数回答した2サンプルを除く

⑤主な輸出国

主な輸出国で最も多い回答は、「ベトナム（国内）」で全体の約 31.6% を占めている。次に多いのは、「日本」で全体の約 15.8% を占めている。

表 5 主な輸出国（複数回答可）

選択肢	回答数	比率 (%)
ベトナム（国内）	18	31.6%
ミャンマー	0	0.0%
カンボジア	0	0.0%
タイ	1	1.8%
ラオス	4	7.0%
上記以外の ASEAN 諸国	7	12.3%
日本	9	15.8%
EU	4	7.0%
アメリカ	3	5.3%
中国	2	3.5%
その他	3	5.3%
無回答	6	10.5%
総計	57	100.0%

⑥主な販売先

主な販売先で最も多い回答は、「輸出国での現地企業」で全体の約 27.7% を占めている。次に多いのは、「日本以外の外資系企業」で全体の約 21.3% を占めている。

表 6 主な販売先（複数回答可）

選択肢	回答数	比率 (%)
日本の連携企業	7	14.9%
日本以外の外資系企業	10	21.3%
輸出国での現地企業	13	27.7%
日本以外の連携外資系企業	2	4.3%
その他顧客	6	12.8%
無回答	9	19.1%
総計	47	100.0%

⑦主な輸入国

主な輸入国で最も多い回答は、無回答を除いて、「ベトナム（国内）」で全体の約 16.4% を占めている。次に多いのは、「日本」で全体の約 10.9% を占めている。なお、「その他」回答で具体的に国名が書かれていた回答については、国名を示した。

表 7 主な輸入国（複数回答可）

選択肢	回答数	比率 (%)
ベトナム（国内）	9	16.4%
ミャンマー	0	0.0%
カンボジア	0	0.0%
タイ	4	7.3%
ラオス	3	5.5%
上記以外の ASEAN 諸国	4	7.3%
日本	6	10.9%
中国	3	5.5%
EU	3	5.5%
アメリカ	1	1.8%
韓国	1	1.8%
その他	4	7.3%
無回答	17	30.9%
総計	55	100.0%

⑧主な調達先

主な調達先で最も多い回答は、無回答を除いて、「輸入国での現地企業」で全体の約 32.7% を占めている。次に多いのは、「その他顧客」で全体の約 12.2% を占めている。

表 8 主な調達先（複数回答可）

選択肢	回答数	比率 (%)
日本の連携企業	5	10.2%
日本以外の外資系企業	4	8.2%
輸入国での現地企業	16	32.7%
日本以外の連携外資系企業	1	2.0%
その他顧客	6	12.2%
無回答	17	34.7%
総計	49	100.0%

(2) 設問 1. この地域への進出の決め手となったもの

この地域への進出の決め手となった理由で最も多い回答は、「親会社からの勧誘・支援があったから」で、全体の約 42.9% を占めている。次に多いのは、「支援機関や商社からの支援があったから」で、全体の約 26.2% を占めている。

表 9 設問 1 の回答結果（複数回答可）

選択肢	回答数	比率 (%)
親会社からの勧誘・支援があったから	18	42.9%
取引先からの要請・支援があったから	3	7.1%
良い現地パートナーが獲得できたから	3	7.1%
支援機関や商社からの支援があったから	11	26.2%
その他	4	9.5%
無回答	3	7.1%
合計	42	100.0%

(3) 設問2. 生産場所

生産場所で最も多い回答は、「ベトナム資本の工業団地内の工場で製造」で、全体の約 36.6% を占めている。次に多いのは、「工業団地以外の工場で製造」で、全体の約 22.0% を占めている。

表 10 設問2の回答結果（複数回答可）

選択肢	回答数	比率 (%)
日系工業団地内レンタル工場で製造	1	2.4%
ベトナム資本の工業団地内レンタル工場で製造	7	17.1%
非日系外資の工業団地レンタル工場で製造	5	12.2%
工業団地以外のレンタル工場で製造	4	9.8%
日系工業団地内の工場で製造	0	0.0%
ベトナム資本の工業団地内の工場で製造	15	36.6%
非日系外資の工業団地内の工場で製造	0	0.0%
工業団地以外の工場で製造	9	22.0%
無回答	0	0.0%
合計	41	100.0%

(4) 設問3. 販売先

販売先で最も多い回答は、「ベトナム支社で生産・販売している」で、全体の約 37.5% を占めている。次に多いのは、「製品は全て輸出しており、現地市場への販売はない」で、全体の約 27.1% を占めている。

表 11 設問3の回答結果（複数回答可）

選択肢	回答数	比率 (%)
ベトナム支社で生産・販売をしている	18	37.5%
ベトナム国内で販社を設立し販売している	5	10.4%
日系の商社や販売会社に委託して販売している	2	4.2%
ベトナムの販売代理店に販売を委託している	3	6.3%
製品は全て輸出しており、現地市場への販売はない	13	27.1%
その他	7	14.6%
無回答	0	0.0%
合計	48	100.0%

(5) 設問4. ベトナムでの操業における重要項目

ベトナムでの操業における重要項目で最も多い回答は、「生産コスト削減」で、全体の約 31.4% を占めている。次に多いのは、「ベトナム市場の開拓・拡大」で、全体の約 26.5% を占めている。

表 12 設問4の回答結果（3項目まで回答可）

選択肢	回答数	比率 (%)
生産コスト削減	32	31.4%
流通コスト削減	11	10.8%
人件費削減	2	2.0%
ベトナム市場の開拓・拡大	27	26.5%
納期短縮	16	15.7%
顧客への部品供給	1	1.0%
日本への輸出	4	3.9%
日本以外の国への輸出	2	2.0%
その他	5	4.9%
無回答	2	2.0%
合計	102	100.0%

(6) 設問5. ベトナムでのマネジメント課題の重要性

①良好な成長戦略を持つこと

ベトナムでのマネジメント課題のうち良好な成長戦略を持つことは、「とても重要」の回答が最も多く、全体の約75.0%を占めている。

②十分な財源を持つこと

ベトナムでのマネジメント課題のうち十分な財源を持つことは、「とても重要」の回答が最も多く、全体の約65.0%を占めている。

③良好なパートナーと良好な関係を持つこと

ベトナムでのマネジメント課題のうち良好なパートナーと良好な関係を持つことは、「とても重要」の回答が最も多く、全体の約50.0%を占めている。次に多いのは、「かなり重要」で、全体の約45.0%を占めている。そして上位2つの回答で、全体の約95.0%を占めている。

④人材の確保・育成

ベトナムでのマネジメント課題のうち、人材の確保・育成は、「かなり重要」の回答が最も多く、全体の約52.5%を占めている。

⑤中間管理者の育成

ベトナムでのマネジメント課題のうち、中間管理職の育成は、「とても重要」の回答が最も多く、全体の約42.5%を占めている。

表13 設問5①の回答結果

選択肢	回答数	比率 (%)
とても重要	30	75.0%
かなり重要	7	17.5%
普通	2	5.0%
あまり重要ではない	0	0.0%
全く重要ではない	0	0.0%
無回答	1	2.5%
合計	40	100.0%

表14 設問5②の回答結果

選択肢	回答数	比率 (%)
とても重要	26	65.0%
かなり重要	13	32.5%
普通	0	0.0%
あまり重要ではない	0	0.0%
全く重要ではない	0	0.0%
無回答	1	2.5%
合計	40	100.0%

表15 設問5③の回答結果

選択肢	回答数	比率 (%)
とても重要	20	50.0%
かなり重要	18	45.0%
普通	1	2.5%
あまり重要ではない	0	0.0%
全く重要ではない	0	0.0%
無回答	1	2.5%
合計	40	100.0%

表16 設問5④の回答結果

選択肢	回答数	比率 (%)
とても重要	11	27.5%
かなり重要	21	52.5%
普通	7	17.5%
あまり重要ではない	0	0.0%
全く重要ではない	0	0.0%
無回答	1	2.5%
合計	40	100.0%

表17 設問5⑤の回答結果

選択肢	回答数	比率 (%)
とても重要	17	42.5%
かなり重要	13	32.5%
普通	8	20.0%
あまり重要ではない	0	0.0%
全く重要ではない	0	0.0%
無回答	2	5.0%
合計	40	100.0%

⑥親会社と良好な関係を持つこと

ベトナムでのマネジメント課題のうち、親会社と良好な関係を持つことは、無回答以外は、「とても重要」、「かなり重要」、「普通」の回答が同数で、それぞれ全体の約22.5%を占めている。

⑦人件費の上昇

ベトナムでのマネジメント課題のうち、人件費の上昇は、「かなり重要」の回答が最も多く、全体の約55.0%を占めている。

⑧物流コストの上昇

ベトナムでのマネジメント課題のうち、物流コストの上昇は、「かなり重要」の回答が最も多く、全体の約37.5%を占めている。

⑨販売ネットワークの拡大

ベトナムでのマネジメント課題のうち、販売ネットワークの拡大は、「かなり重要」の回答が最も多く、全体の約40.0%を占めている。

⑩原材料・部品の供給源安定

ベトナムでのマネジメント課題のうち、原材料・部品の供給源安定は、「とても重要」、「かなり重要」の回答が最も多く、全体の約32.5%を占めている。

表 18 設問 5 ⑥の回答結果

選択肢	回答数	比率 (%)
とても重要	9	22.5%
かなり重要	9	22.5%
普通	9	22.5%
あまり重要ではない	0	0.0%
全く重要ではない	0	0.0%
無回答	13	32.5%
合計	40	100.0%

表 19 設問 5 ⑦の回答結果

選択肢	回答数	比率 (%)
とても重要	7	17.5%
かなり重要	22	55.0%
普通	9	22.5%
あまり重要ではない	1	2.5%
全く重要ではない	0	0.0%
無回答	1	2.5%
合計	40	100.0%

表 20 設問 5 ⑧の回答結果

選択肢	回答数	比率 (%)
とても重要	5	12.5%
かなり重要	15	37.5%
普通	8	20.0%
あまり重要ではない	0	0.0%
全く重要ではない	2	5.0%
無回答	10	25.0%
合計	40	100.0%

表 21 設問 5 ⑨の回答結果

選択肢	回答数	比率 (%)
とても重要	14	35.0%
かなり重要	16	40.0%
普通	4	10.0%
あまり重要ではない	1	2.5%
全く重要ではない	1	2.5%
無回答	4	10.0%
合計	40	100.0%

表 22 設問 5 ⑩の回答結果

選択肢	回答数	比率 (%)
とても重要	13	32.5%
かなり重要	13	32.5%
普通	6	15.0%
あまり重要ではない	1	2.5%
全く重要ではない	1	2.5%
無回答	6	15.0%
合計	40	100.0%

⑪品質管理

ベトナムでのマネジメント課題のうち、品質管理は、「とても重要」の回答が最も多く、全体の約47.5%を占めている。

⑫売掛金の回収や管理

ベトナムでのマネジメント課題のうち、売掛金の回収や管理は、「とても重要」、「かなり重要」の回答が最も多く、全体の約32.5%を占めている。

⑬知的財産権の保護

ベトナムでのマネジメント課題のうち、知的財産権の保護は、「普通」の回答が最も多く、全体の約27.5%を占めている。次に多いのは、「かなり重要」で、全体の約25.0%を占めている。

⑭工業団地の立地場所

ベトナムでのマネジメント課題のうち、工業団地の立地場所は、「かなり重要」の回答が最も多く、全体の約47.5%を占めている。

⑮インフラの開発や整備

ベトナムでのマネジメント課題のうち、インフラの開発や整備は、「かなり重要」の回答が最も多く、全体の約52.5%を占めている。

表 23 設問 5 ⑪の回答結果

選択肢	回答数	比率 (%)
とても重要	19	47.5%
かなり重要	12	30.0%
普通	3	7.5%
あまり重要ではない	0	0.0%
全く重要ではない	1	2.5%
無回答	5	12.5%
合計	40	100.0%

表 24 設問 5 ⑫の回答結果

選択肢	回答数	比率 (%)
とても重要	13	32.5%
かなり重要	13	32.5%
普通	7	17.5%
あまり重要ではない	1	2.5%
全く重要ではない	1	2.5%
無回答	5	12.5%
合計	40	100.0%

表 25 設問 5 ⑬の回答結果

選択肢	回答数	比率 (%)
とても重要	6	15.0%
かなり重要	10	25.0%
普通	11	27.5%
あまり重要ではない	1	2.5%
全く重要ではない	5	12.5%
無回答	7	17.5%
合計	40	100.0%

表 26 設問 5 ⑭の回答結果

選択肢	回答数	比率 (%)
とても重要	3	7.5%
かなり重要	19	47.5%
普通	9	22.5%
あまり重要ではない	1	2.5%
全く重要ではない	2	5.0%
無回答	6	15.0%
合計	40	100.0%

表 27 設問 5 ⑮の回答結果

選択肢	回答数	比率 (%)
とても重要	6	15.0%
かなり重要	21	52.5%
普通	5	12.5%
あまり重要ではない	3	7.5%
全く重要ではない	0	0.0%
無回答	5	12.5%
合計	40	100.0%

⑯国内交通システムの整備

ベトナムでのマネジメント課題のうち、国内交通システムの整備は、「かなり重要」の回答が最も多く、全体の約 40.0% を占めている。

⑰輸出入手続き

ベトナムでのマネジメント課題のうち、輸出入手続きは、「かなり重要」の回答が最も多く、全体の約 32.5% を占めている。

⑱法整備

ベトナムでのマネジメント課題のうち、法整備は、「とても重要」の回答が最も多く、全体の約 35.0% を占めている。次に多いのは、「かなり重要」で、全体の約 32.5% を占めている。

⑲外資企業に対するベトナム政府の政策

ベトナムでのマネジメント課題のうち、外資企業に対するベトナム政府の政策は、「かなり重要」の回答が最も多く、全体の約 30.0% を占めている。

表 28 設問 5 ⑯の回答結果

選択肢	回答数	比率 (%)
とても重要	6	15.0%
かなり重要	16	40.0%
普通	9	22.5%
あまり重要ではない	2	5.0%
全く重要ではない	0	0.0%
無回答	7	17.5%
合計	40	100.0%

表 29 設問 5 ⑰の回答結果

選択肢	回答数	比率 (%)
とても重要	9	22.5%
かなり重要	13	32.5%
普通	6	15.0%
あまり重要ではない	0	0.0%
全く重要ではない	2	5.0%
無回答	10	25.0%
合計	40	100.0%

表 30 設問 5 ⑱の回答結果

選択肢	回答数	比率 (%)
とても重要	14	35.0%
かなり重要	13	32.5%
普通	11	27.5%
あまり重要ではない	0	0.0%
全く重要ではない	0	0.0%
無回答	2	5.0%
合計	40	100.0%

表 31 設問 5 ⑲の回答結果

選択肢	回答数	比率 (%)
とても重要	9	22.5%
かなり重要	12	30.0%
普通	5	12.5%
あまり重要ではない	0	0.0%
全く重要ではない	3	7.5%
無回答	11	27.5%
合計	40	100.0%

(7) 設問 6. ベトナムでの経営リスクの影響度

ベトナムでの経営リスクの影響度の 1 位、2 位、3 位とも最も多い回答は、「十分な財源を持つこと」で、1 位で全体の約 20.0%、2 位で全体の約 19.0%、3 位で全体の約 14.6% を占めている。

表 32 設問 6 の回答結果（上位 3 項目を回答）

選択肢	リスク影響度第 1 位		リスク影響度第 2 位		リスク影響度第 3 位	
	回答数	比率 (%)	回答数	比率 (%)	回答数	比率 (%)
①良好な成長戦略を持つこと	7	17.5%	5	11.9%	3	7.3%
②十分な財源を持つこと	8	20.0%	8	19.0%	6	14.6%
③良好なパートナーと良好な関係を持つこと	3	7.5%	4	9.5%	3	7.3%
④人材の確保・育成	3	7.5%	3	7.1%	3	7.3%
⑤中間管理者の育成	4	10.0%	4	9.5%	2	4.9%
⑥親会社と良好な関係を持つこと	0	0.0%	1	2.4%	2	4.9%
⑦人件費の上昇	1	2.5%	4	9.5%	3	7.3%
⑧物流コストの上昇	2	5.0%	0	0.0%	1	2.4%
⑨販売ネットワークの拡大	0	0.0%	1	2.4%	2	4.9%
⑩原材料や部品供給源の安定化	0	0.0%	4	9.5%	3	7.3%
⑪品質管理	2	5.0%	3	7.1%	3	7.3%
⑫売掛金の回収や管理	0	0.0%	0	0.0%	3	7.3%
⑬知的財産権の保護	1	2.5%	1	2.4%	0	0.0%
⑭工業団地の立地場所	1	2.5%	0	0.0%	0	0.0%
⑮インフラの開発や整備	1	2.5%	0	0.0%	0	0.0%
⑯国内交通システムの整備	0	0.0%	1	2.4%	1	2.4%
⑰輸出入手続き	3	7.5%	0	0.0%	2	4.9%
⑱法整備	1	2.5%	0	0.0%	0	0.0%
⑲外資企業に対するベトナム政府の政策	0	0.0%	0	0.0%	1	2.4%
その他	3	7.5%	2	4.8%	1	2.4%
無回答	0	0.0%	1	2.4%	2	4.9%
合計	40	100.0%	42	100.0%	41	100.0%

注：リスク影響度 2 位で 3 項目、リスク影響度 3 位で 2 項目選択した回答がある。

（8）設問 7- 1. 人材育成の取り組みのうち採用後に再教育する必要がある従業員層

人材育成の取り組みのうち採用後に再教育する必要がある従業員層で最も多い回答は、「ローワー従業員」で、全体の約 50.8% を占めている。次に多いのは、「中間管理者」で、全体の約 41.0% を占めている。

表 33 設問 7-1 の回答結果（複数回答可）

選択肢	回答数	比率 (%)
ローワー従業員	31	50.8%
中間管理者	25	41.0%
トップマネジメント	4	6.6%
無回答	1	1.6%
合計	61	100.0%

（9）設問 7- 2. 人材育成の取り組みのうち社内教育の形式

人材育成の取り組みのうち社内教育の形式で最も多い回答は、定期の社内教育では、無回答を除いて、「ローワー従業員」で、全体の約 31.8% を占めている。不定期の社内教育でも、最も多い回答は、「ローワー従業員」で、全体の約 31.0% を占めている。定期の外部での教育で最も多い回答は、無回答を除くと、「ローワー従業員」、「中間管理者」、「トップマネジメント」の回答が 1 社であった。不定期の外部での教育で最も多い回答は、無回答を除くと、「中間管理者」で、全体の約 22.0% を占めている。

表 34 設問 7-2 の回答結果（複数回答可）

選択肢	社内教育				外部での教育			
	定期		不定期		定期		不定期	
	回答数	比率 (%)	回答数	比率 (%)	回答数	比率 (%)	回答数	比率 (%)
ロワー従業員	14	31.8%	18	31.0%	1	2.4%	10	16.9%
中間管理者	6	13.6%	15	25.9%	1	2.4%	13	22.0%
トップマネジメント	1	2.3%	13	22.4%	1	2.4%	9	15.3%
無回答	23	52.3%	12	20.7%	39	92.9%	27	45.8%
合計	44	100.0%	58	100.0%	42	100.0%	59	100.0%

(10) 設問 8. 物流の課題

物流の課題で最も多い回答は、「陸路輸送システム」で、全体の約 23.3% を占めている。次に多いのは、「通関」、「輸送品質（振動・温度への対応等）」で、全体の約 15.0% を占めている。

表 35 設問 8 の回答結果（複数回答可）

選択肢	回答数	比率 (%)
通関	9	15.0%
陸路輸送システム	14	23.3%
コンテナ輸送能力	6	10.0%
港湾営業時間	6	10.0%
輸送品質（振動・温度への対応等）	9	15.0%
物流品質（誤配荷率・誤納品率・事故率等）	3	5.0%
正当対価以外の対価	3	5.0%
その他	0	0.0%
無回答	10	16.7%
合計	60	100.0%

(11) 設問 9. 輸送活動

① ベトナム国内の輸送方法

ベトナム国内の輸送方法で最も多い回答は、「ベトナムローカル物流事業者に委託」で、全体の約 40.4% を占め、次に多いのは、「自社輸送」で、全体の約 34.0% を占めている。

表 36 設問 9 ① の回答結果（複数回答可）

選択肢	回答数	比率 (%)
自社輸送	16	34.0%
日系物流事業者に委託	4	8.5%
日系以外の物流事業者に委託	2	4.3%
ベトナムローカル物流事業者に委託	19	40.4%
無回答	6	12.8%
合計	47	100.0%

② ベトナムからの輸出時の利用輸送手段

ベトナムからの輸出時の利用輸送手段で最も多い回答は、「海路」で、全体の約 30.9% を占めている。次に多いのは、「陸路（ベトナムローカル物流事業者に委託）」で、全体の約 25.5% を占めている。なお、陸路による輸送は、合計で約 45.5% を占めており、輸送手段の中では、最も多く利用されている。

表 37 設問 9 ②の回答結果 (複数回答可)

選択肢	回答数	比率 (%)
陸路 (自社輸送)	4	7.3%
陸路 (日系物流事業者に委託)	3	5.5%
陸路 (日系以外の物流事業者に委託)	4	7.3%
陸路 (ベトナムローカル物流事業者に委託)	14	25.5%
鉄道	1	1.8%
海路	17	30.9%
空路	6	10.9%
無回答	6	10.9%
合計	55	100.0%

③ベトナムへの輸入時の利用輸送手段

ベトナムからの輸入時の利用輸送手段で最も多い回答は、「海路」で、全体の約 34.0% を占めている。次に多いのは、「陸路 (ベトナムローカル物流事業者に委託)」で、全体の約 20.0% を占めている。なお、トラックは、合計で約 42.0% を占めており、輸送手段の中では、最も多く利用されている。

表 38 設問 9 ③の回答結果 (複数回答可)

選択肢	回答数	比率 (%)
陸路 (自社輸送)	3	6.0%
陸路 (日系物流事業者に委託)	3	6.0%
陸路 (日系以外の物流事業者に委託)	5	10.0%
陸路 (ベトナムローカル物流事業者に委託)	10	20.0%
鉄道	0	0.0%
海路	17	34.0%
空路	6	12.0%
無回答	6	12.0%
合計	50	100.0%

(12) 設問 10. ベトナムでの倉庫の種類と立地場所

①自社倉庫の立地場所

ベトナムでの自社倉庫の立地場所で最も多い回答は、無回答を除くと、「工業団地内」で、全体の約 27.5% を占めている。次に多いのは、「工業団地や経済特区外」で、全体の約 17.5% を占めている。

表 39 設問 10 ①の回答結果 (複数回答可)

選択肢	回答数	比率 (%)
工業団地内	11	27.5%
経済特区内	1	2.5%
工業団地や経済特区外	7	17.5%
その他	0	0.0%
無回答	21	52.5%
合計	40	100.0%

②物流事業者 (自社以外) の倉庫の立地場所

物流事業者 (自社以外) の倉庫の立地場所で最も多い回答は、「工業団地内」で、全体の約 37.5% を占めている。次に多いのは、無回答を除くと、「工業団地や経済特区外」で、全体の約 22.5% を占めている。

表 40 設問 10 ②の回答結果 (複数回答可)

選択肢	回答数	比率 (%)
工業団地内	15	37.5%
経済特区内	2	5.0%
工業団地や経済特区外	9	22.5%
その他	0	0.0%
無回答	14	35.0%
合計	40	100.0%

(13) 設問 11. 今後の展開先として関心のある国・地域

今後の展開先として関心のある国・地域で最も多い回答は、「ベトナム国内」で、全体の約 32.2% を占めている。次に多いのは、「その他」と無回答を除くと「ラオス」で、全体の約 15.3% を占めている。なお、その他の回答では、「日本」が 4 社、「中国」が 3 社の回答があった。

表 41 設問 11 の回答結果 (複数回答可)

選択肢	回答数	比率 (%)
ベトナム (国内) の他地域	19	32.2%
ミャンマー	3	5.1%
カンボジア	3	5.1%
タイ	6	10.2%
ラオス	9	15.3%
その他	10	16.9%
無回答	9	15.3%
合計	59	100.0%

(14) 設問 11. 今後の展開先での展開形態

今後の展開先での展開形態で最も多い回答は、「工場や流通・販売施設の事業運営」で、全体の約 35.3% を占めている。次に多いのは、「業務提携 (受注生産・委託販売)」で、全体の約 26.5% を占めている。

表 42 設問 11 の回答結果

選択肢	回答数	比率 (%)
部品・原材料、製品・サービスの輸入	0	0.0%
部品・原材料、製品・サービスの輸出	3	8.8%
業務提携 (受注生産・委託生産)	9	26.5%
工場や流通・販売施設の事業運営	12	35.3%
アイデア	4	11.8%
その他	0	0.0%
無回答	6	17.6%
合計	34	100.0%

注：複数回答した 6 サンプルを除く